

報道関係各位

令和3年3月30日
独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツ振興事業部

スポーツくじ(toto・BIG) 令和2年度売上は、約1,017億円

日ごろから、スポーツくじ(toto・BIG)の報道に関し格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
令和2年度の売上金額について、お知らせいたします。

令和2年度のスポーツくじの売上は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、4月から5月下旬にかけてくじを販売できない期間がありましたが、昨年6月末のJリーグ再開以降、選手やクラブ、リーグ関係者のご努力により、安定的にリーグ戦が実施されたことなどから、最終的には、昨年度の売上金額(約938億円)を上回り、平成29年度以来、3年ぶりに1,000億円を超える約1,017億円となりました。

これからも、多くのお客様にくじを楽しんでいただけるよう、商品や販売方法等の工夫により、売上向上を目指し、その収益による効率的・効果的な助成を実施することで、日本のスポーツ振興に貢献してまいります。

引き続き、スポーツくじをよろしく願いいたします。

【参考1】スポーツくじ(toto・BIG) 令和2年度売上金額(第1164回～第1231回)

(単位:円)

種別	くじ種	売上	売上合計
予想系	toto	5,264,237,800	101,711,439,400
	mini toto	1,461,018,400	
	totoGOAL3/totoGOAL2	1,516,901,700	
非予想系	BIG	37,351,530,900	
	MEGA BIG	25,887,641,700	
	100円BIG	17,698,262,300	
	BIG1000	7,188,077,800	
	mini BIG	5,343,768,800	

【参考2】令和2年度の主なトピックス

① 新商品「MEGA BIG」の販売が好調。日本くじ史上最高額1等12億円がすでに7口誕生

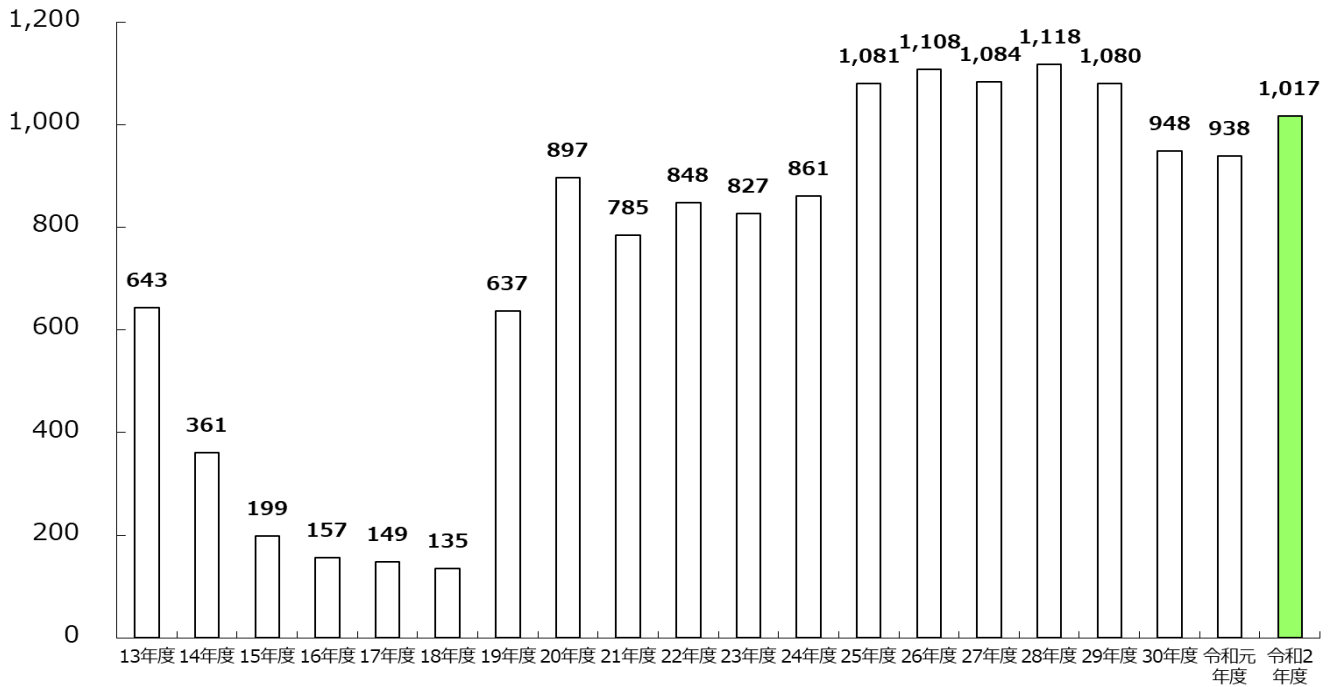
昨年2月に発売した新商品「MEGA BIG」の販売が好調に推移。12月に「MEGA BIG」販売開始後初めて、日本くじ史上最高額となる1等12億円が1口誕生し、これまでに1等12億円が合計7口誕生しました。

② Jリーグ中断期間中の海外サッカーを対象にしたくじ販売やBIG系商品週2販売などによる販売機会の確保

5月下旬からJリーグより先に再開したドイツ・ブンデスリーガを対象にくじの販売を再開したことで販売中断期間を約1か月短縮、また、Jリーグ再開後は、変則的な日程に柔軟に対応し、従来週1回程度の販売サイクルだったBIG系商品を週2回販売した。さらには、初の試みとして年末年始も販売を行うなど、できるだけ多くの販売機会を確保することができました。

【参考3】これまでの売上推移

(億円)



(単位:円)

平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
64,266,770,800	36,058,039,600	19,877,283,800	15,694,984,300	14,905,303,400	13,470,999,900	63,711,847,600
平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
89,741,423,500	78,547,151,700	84,811,945,400	82,673,843,900	86,106,087,600	108,055,837,000	110,797,113,100
平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
108,419,135,500	111,796,426,000	108,024,601,800	94,819,515,200	93,836,153,200	101,711,439,400	